**1. Heading** (Times New Roman, 12pt, Boldface)

**1.1 Subheading** (Times New Roman, 12pt, Boldface)

Body of the paper（Times New Roman, 12pt）

\*The first line of a paragraph should be indented one-half inch or five spaces.

**1.2 Subheading (**Times New Roman, 12pt, Boldface)

Body of the paper（Times New Roman, 12pt）

\*The first line of a paragraph should be indented one-half inch or five spaces.

　・・・・・・

⇐空行なし

**1.2.1 Subheading (**Times New Roman, 12pt, Boldface)

Body of the paper（Times New Roman, 12pt）

\*The first line of a paragraph should be indented one-half inch or five spaces.

⇐空行なし

**1.2.2 Subheading (**Times New Roman, 12pt, Boldface)

Body of the paper（Times New Roman, 12pt）

\*The first line of a paragraph should be indented one-half inch or five spaces.

　・・・・・・

１行あける

**2. Heading (**Times New Roman, 12pt, Boldface)

**2.1 Subheading (**Times New Roman, 12pt, Boldface)

Body of the paper（Times New Roman, 12pt）

\*The first line of a paragraph should be indented one-half inch or five spaces.

　・・・・・・

The paper format should be as follows:

A4 paper, with margins (top: 35mm, bottom: 35mm, left: 30mm, right: 30mm),

Page setup to 76 letters×35 lines per page,

Maximum pages: 14 pages. for research papers, practical article, and survey article, and 7 pages for research note,

Preferred typefaces: Times New Roman,

Body, Note, Reference: 12-point font.

※図表を挿入する場合（図表の前後の空行は任意）：

図表タイトルはTimes New Roman太字12ポイント、表は上部に、図は下部に中央揃えで、「**表１□（１字あけてタイトル）**」「**図１□（１字あけてタイトル）**」のように記すこと。また、図表内の文字はTimes New Roman 10ポイント以上にすること。規程のサイズよりも小さい文字を使用していた場合には、投稿されても受理しませんのでご注意ください。

（採択時にはお預かりした原稿をB5サイズに縮小して印刷するため、10ポイントよりも小さな文字であると読みにくくなることからこのような指定をしています。図表がページにまたがってしまう場合には、文字サイズを下げるのではなく、場所を移動させることでご対応ください。）

※図表がページにまたがらないよう注意すること。また、白黒で印刷するので、カラーで原稿を作成しないこと。なお、印刷時に細かな網などがつぶれたり、微妙な濃淡が再現できなかったりする可能性があるので、見やすさを考えて網のパターンなどを選ぶこと。

※本文中の引用について

本文中に入れる場合は“Sato（2012）・・・”、括弧内に入れて示す場合は“・・・（Miller, 1999; Shafranske & Mahoney, 1998）”のような形とする。

１行あける

**Notes (**Times New Roman, 12pt, Boldface)

1) xxxxxxxxxxxxxxx

Times New Roman,,12pt

ページ脚注ではなく、本文の最後に入れる文末注の形式にすること。なお、本文では右肩に数字パーレンで示すこと。＜例：¹⁾ ²⁾ …>

１行あける

**References (**Times New Roman, 12pt, Boldface)

Times New Roman, 12pt

**参考文献（**Times New Roman, 12pt, Boldface**）**

**【参考文献について】**

* **和文はMS明朝、英文はTimes New Roman 、和文・英文ともに12ポイント**
* **引用した文献のみ示すこと。**
* **日本語と英語の文献は分けて示し、リストは日英の順に並べること。また、和文文献は五十音順、英文文献はアルファベット順に配列すること。**
* **インデント、和文文献の２行目は全角２字下げる。英文文献の２行目は半角５字下げる。**
* **各文献の末尾は、英文は「.」（半角ピリオド）あり、和文は「.」なしとする。**
* **和文著者名はフルネームで記載すること。**
* **同一著者の文献が複数ある場合も著者名を記載し、「＿＿＿＿（出版年）」の形は使用しないこと。**
* **博士論文は参考文献として認めるが、修士論文、卒業論文は参考文献に含めないこと。**

**英文文献はAPA (The American Psychological Association)　方式とする**

**（下記の〈例〉参照のこと）。**

＜例＞

* 和文の編著書中の論文

青木直子(2001)「教師の役割」青木直子・尾﨑明人・土岐哲（編）『日本語教育学を学ぶ人のために』世界思想社、182-197

* 和文の学術誌の論文

白川博之(1992)「終助詞「よ」の機能」『日本語教育』77、36-48

* インターネット上の資料（括弧内は資料にアクセスした日）

小出記念日本語教育研究会投稿規定

　　＜http://koidekinen.org/archives/782＞（2020年12月6日アクセス）

* 英文の編著書中の論文

Mayer, M., & Roth, R. (1995). New social movements and the transformation to post-fordist society. In M. Darnovsky, B. Epstein & R. Flacks (Eds.), *Cultural politics and social movements* (pp. 299-319). Philadelphia, PA: Temple University Press.

* 英文の学術誌の論文

Papagno,C., Valentine,T., & Baddeley, A. (1991). Phonological short-term memory and　foreign-language vocabulary learning. *Journal of Memory and Language*, *30*, 331-347.

* メール添付の際、ファイル名は「筆頭執筆者名（姓のみ、アルファベット大文字）.docx」とすること。また、MS-wordのファイルだけでなく、PDFも作成して添付すること。

例：KOIDE.docx と KOIDE.pdf

* MS-WordならびにPDFファイルのサイズは２MB以内にすること。ただし、採用が決まった場合、必要ならデータサイズを大きくしての入稿を認める。

【ヘッダとフッタについて】

* ヘッダにある【　】内には論文タイトルを書きこんでください。副題は不要です。長い場合には１行におさまるように適宜省略してください。なお、１ページ目と２ページ目はヘッダ設定が異なりますので、それぞれに論文タイトルを入れてください。３ページ目からは自動的に挿入されます。
* フッタにあるページ番号は変更あるいは削除をしないでください。

【投稿者特定につながる情報は書かないようご注意ください】

* 謝辞、科研費他の研究助成への言及など、論文投稿者特定につながる情報は書かないでください。（研究助成への言及は採択後に提出していただく印刷用原稿には書き込んでいただくことが可能です）。
* 投稿者自身が書いた論文に言及する場合でも、他者の書いた完結したものとして扱って記載してください。（「本研究に先行して××という研究を実施している」と述べたり、「拙稿」のような表現を用いたり、他者が書いた論文については「述べられている」「指摘されている」と引用しているのに自分の論文だけ「述べた」「指摘した」などと引用する表現を用いたりしないでください。）

以上